

第 50 回消防業務研究発表会を開催

7月5日（金）に金沢市消防局において、第50回消防業務研究発表会が開催されました。

消防業務研究発表会とは、消防職員が創意工夫と創造力を発揮して消防業務の改善や機器等の開発に向けて研究し、その成果を発表するものです。

本発表会は昭和50年から毎年開催しており、今年で50回目を迎えました。

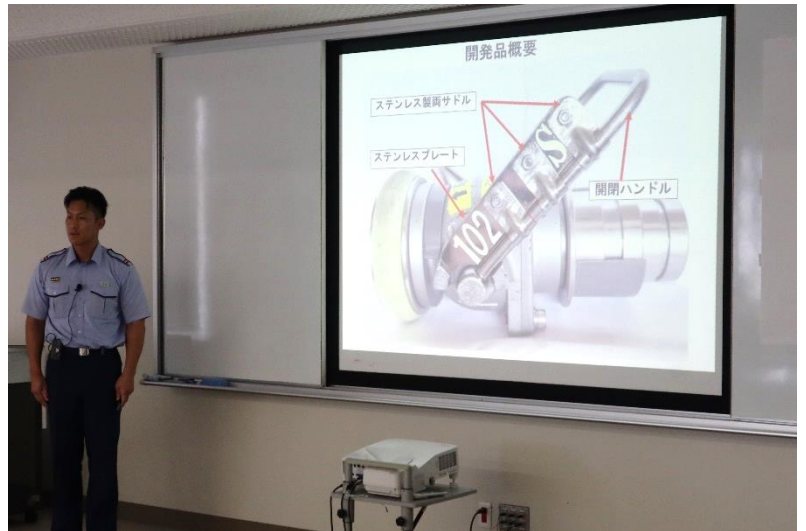
今年は10作品の発表が行われ、その中から中央消防署の寺本消防士長及び田中消防士長が発表した「スイッチジョイント用ロック機器の開発について」が最優秀賞に選ばれました。

また、最優秀賞作品1作品のほか優秀賞1作品、優良賞2作品が「第64回全国消防長会東近畿支部消防研究会」（書面審査）に推薦されることになりました。

- 【最優秀賞】 スイッチジョイント用ロック機器の開発について
中央消防署 消防士長 寺本 淳也、消防士長 田中 昌彦
- 【優秀賞】 大規模火災時のミキサー車補水支援器具の開発について
中央消防署 消防士 新屋 祐也
- 【優良賞】 LUCAS3使用可否測定器の開発について
中央消防署 消防士 守田 祐斗
LUCAS専用ターポリン担架の開発について
金石消防署 消防司令補 清水 正弘



最優秀賞となった寺本消防士長及び田中消防士長



発表の様子